

飛ぶタカの識別

ふれあい自然探鳥会

タカの渡り観察グループ

臼井 英夫

サシバ

L47-51 W105-115 中型 翼指 5枚 翼の後端がほぼ平ら
翼はまっすぐで幅が狭い。細長い。
腹面は 白っぽい。成鳥は横斑、幼鳥は縦斑。



ハチクマ

L57-61 W121-135 大型 腹面の色は 白いが個体差多い
翼指6枚 頭、首が細長く突き出る。尾の縞で雌雄識別。
羽ばたきは、やや多く、大きくゆったり。



ノスリ L50-60 W122-137 中型 腹面は白い。褐色の腹巻と羽に褐色斑
翼指 5枚。浅いV型で帆翔。空中停止する。



ハイタカ L30-40 W60.5-79 小型 腹面 白い。翼指6枚でP5がはみ出る。
♂は胸が茶色味のある個体も。翼のタカ斑がクッキリ。
腹部の横斑は細かい。



チゴハヤブサ

L34-37 W72-84 小型 翼先が尖る、翼指を開かない。
羽は細長い。下尾筒がオレンジ色。若いと白い個体あり。
動きは速い。旋回は小回り。



ツミ

L27-30 W51-63 小型 翼指5枚 動きが速い。回転は小回り。
他のタカにモビング多い。目が大きく見える。



オオタカ

L 50-58.5 W105-130 中型 腹面は白い。幼鳥は褐色の縦斑。
翼の後端が、膨れて見える。翼指6枚。P4-5の端が連続的。



ハヤブサ

L38-51 W84-120 翼端が尖る。翼指を開かない。顔のヒゲ状黒斑。
飛翔速度は速い。幼鳥は腹面は、縦斑。



チョウゲンボウ

L33-38.5 W68-76 小型 尾が長い。翼端が尖る。
顔に、やや薄い隼ヒゲ。尾の先に黒い帯はみ。
動きは速い、空中停止する。



トビ

L58.5-68.5 W157-162 大型 黒褐色。羽に白斑。尾が凹(バチ尾)。
羽先が、たれ気味で3の形。翼指6枚隙間がありバラバラした印象。動きは鈍い。
旋回が大きく、ゆっくり。



クマタカ

L70-83 W140-165 大型 羽の幅が大きい、後端の出っ張りが大。
ゆったりした動き、羽ばたきは遅い。翼先端が少し上がる。
翼指7枚。



ミサゴ

L54-64 W155-175 羽は細長い。頭、顔が白い。はばたきが多めで、ゆっくり。



まとめ

1.サイズ 小(ハト～) 中 (ハシブトカラス) 大(トビ)

ツミ♂ ♀ ハイタカ♂ ♀ オオタカ

サシバ ノスリ ハチクマ

クマタカ ワシ類

チョウゲンボウ

ミサゴ

チゴハヤブサ

ハヤブサ

2.時期

サシバ 9月末にピーク ハチクマ 9月中 ノスリ 8月末～10月

チゴハヤブサ 10月～ ハイタカ 10月末～11月